6月13日(土) 18:00～19:30

コロナ禍から私たちの未来を考える―医療崩壊の背景と各国の対応から学ぶ―

たびせん・つなぐ・東京都千代田区

6月13日(土) 18:00	6月20日(土) 18:00	6月27日(土) 18:00

第1回　6月13日（土）18:00～19:30

新型コロナ危機で明らかとなった脆弱な日本の医療とその歴史的背景

第2回　6月20日（土）18:00～19:30

キューバやデンマークの医療・高齢者福祉制度

第3回　6月27日（土）18:00～19:30

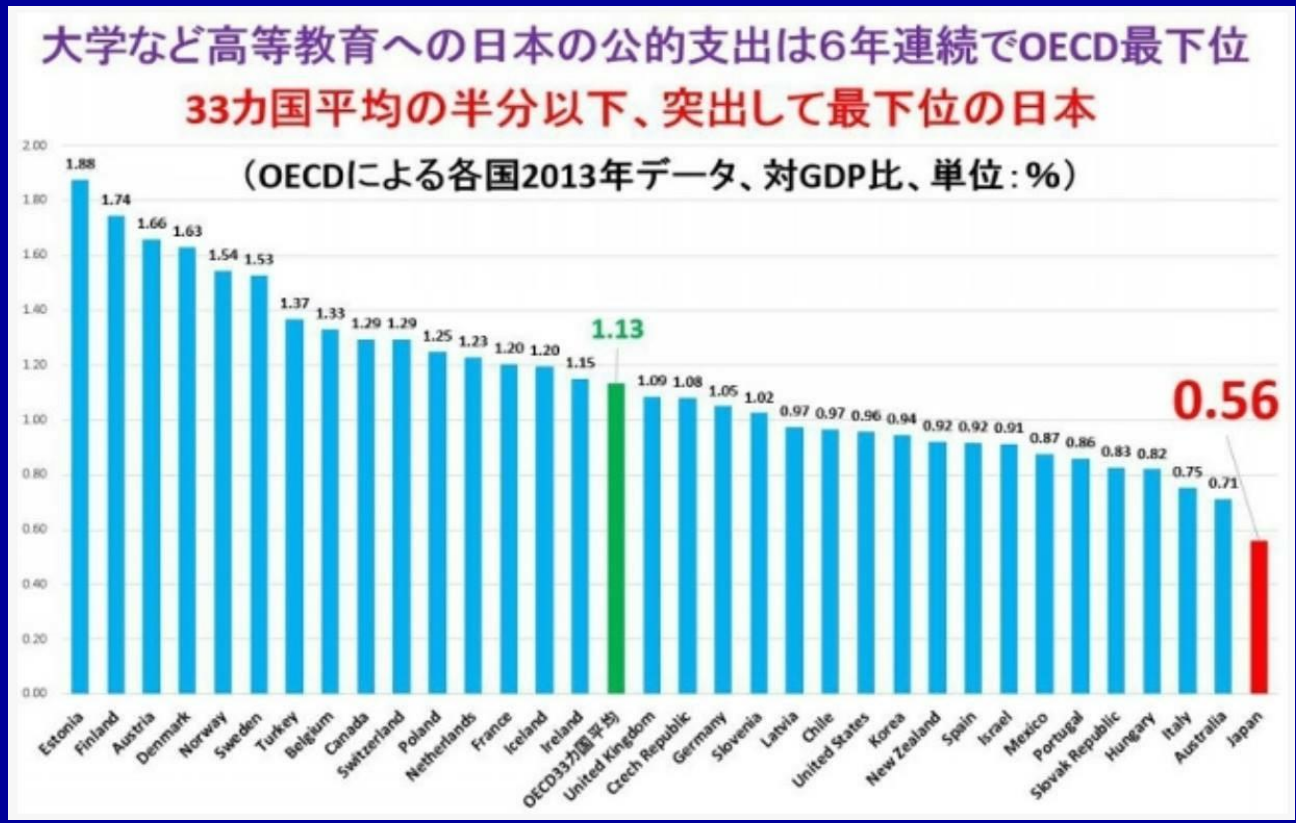
米国、独、キューバと何が違う、新型コロナ危機から私たちが学ぶべきこと

2020.　6/13　6/20　6/27　　本田　宏　　NPO法人医療制度研究会

デンマークの小学校は1クラス20人
350人の生徒に35人の教師と12人の保育士
一番大切なことはと尋ねると？

2017年5月2日

助け合うこと・・！



2017.5.11　　本田　宏　　NPO法人医療制度研究会

2020.6.25
名古屋地裁生活保護裁判棄却
「国民感情や国の財政事情を踏まえ‥」

名古屋地裁（角谷昌毅裁判長）は25日請求を棄却した。原告弁護団によると29都道府県で約千人が起こした同種訴訟で初の判決・・訴状によると国は生活保護基準のうち食費や光熱費に充てる生活費部分を見直し13年8月から3年かけて年間約670億円を削減した

THIS.KIJI.IS
生活保護費訴訟、原告側が敗訴　引き下げ取り消し請求棄却 | 共同通信

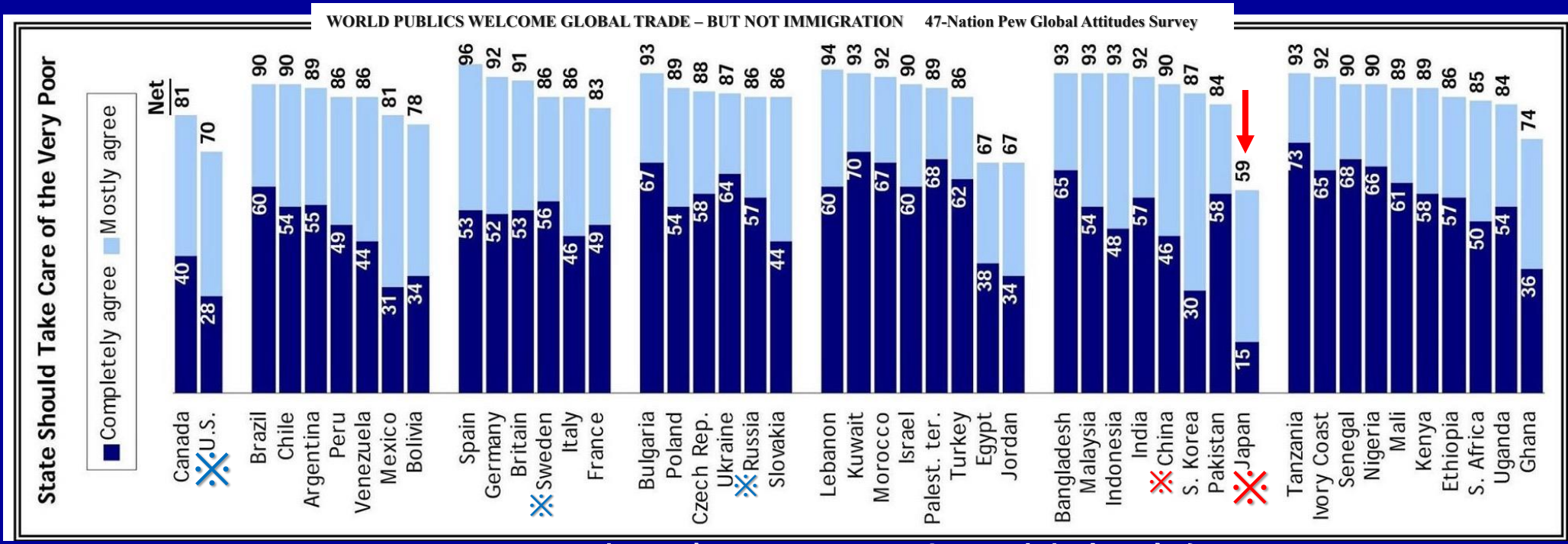
自力で生活できない人を政府が助ける必要はない！？
日本は4割で世界断トツ一位！！

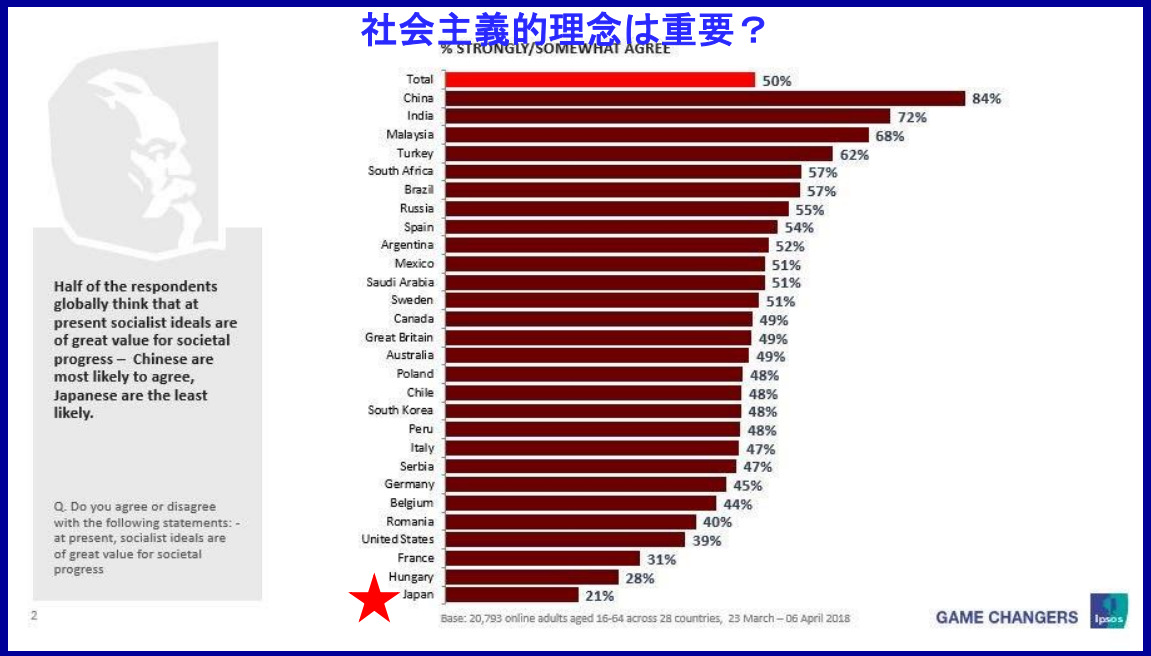
日経ビジネスオンライン 「自力で生活できない人を政府が助ける必要はない！？」 波頭 亮　2011年11月18日（金）
http://business.nikkeibp.co.jp/article/manage/20111114/223822/

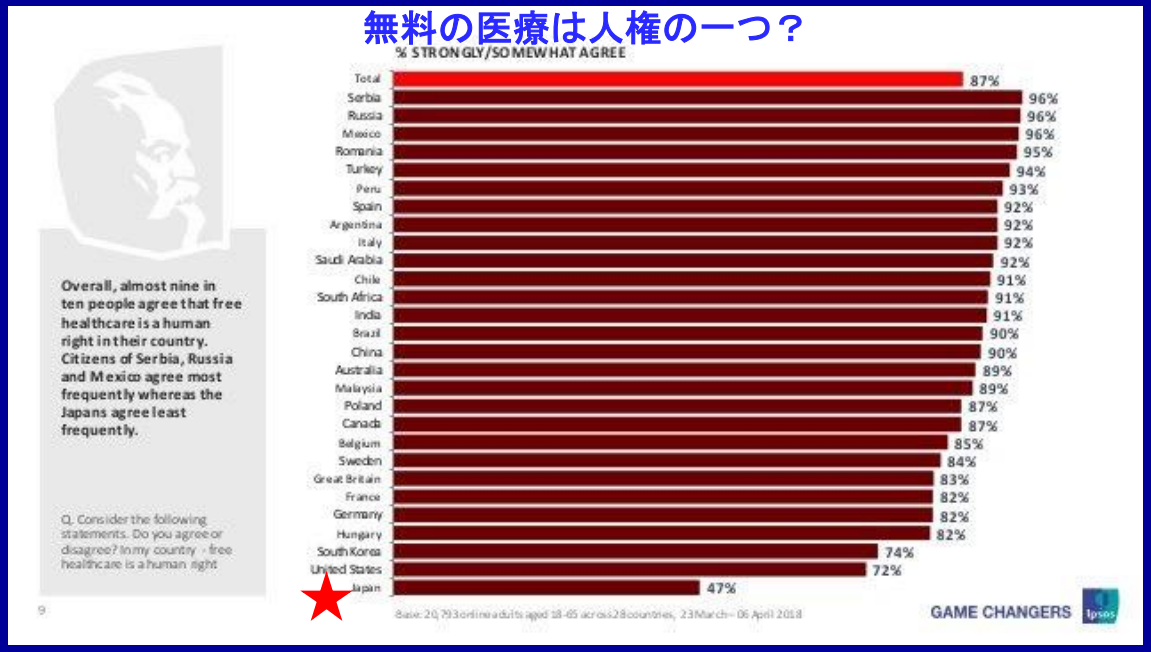
「自力で生活できない人を政府が助ける必要はない」が約4割

日本では「自力で生活できない人を政府が助けてあげる必要はない」と考える人が世界中で最も多くなっている点である（出典：「What the World Thinks in 2007」The Pew Global Attitudes Project）。「助けてあげる必要はない」と答えた人の割合は日本が38%で、世界中で断トツである。第2位はアメリカで28%。アメリカは毎年多数の移民が流入する多民族、多文化の国家であり、自由と自己責任の原則を社会運営の基軸に置いている。この比率が高くなるのは自然なことだ。そのアメリカよりも、日本は10%も高いのである。日米以外の国におけるこの値は、どこも8%～10%くらいである。イギリスでもフランスでもドイツでも、中国でもインドでもブラジルでも同様で、洋の東西、南北を問わない。経済水準が高かろうが低かろうが、文化や宗教や政治体制がいかようであろうが、大きな差はない。つまり“人”が社会を営む中で、自分の力だけでは生活することすらできない人を見捨てるべきではない、助けてあげなければならないと感じる人が9割くらいいるのが“人間社会の相場”なのである。

にもかかわらず日本では、助けてあげる必要はないと判断する人の割合が約4割にも達している。日本は、“人の心”か“社会の仕組み”かのどちらかが明らかに健全／正常ではないと言わざるを得ない。この場合、政治の制度や仕組みと比べて人の心はずっと普遍的であるはずなので、問題は日本の政治の仕組みや政策にあると考えるのが妥当である。言い換えるなら、人の心をここまで荒んだものにしてしまうほどに、現行の日本の政策や制度は正しくないということになる。







日本の順位？

イプソスリサーチ結果

世界28カ国（2018年3月～4月）

「社会が進歩するために社会主義的な理念は重要な価値を持つ」
最下位（21%）

「無料の医療サービスは人権の1つ」
最下位（47%）

「教育は無償であるべき」
最下位（64%）

「国内に暮らす全ての人が無条件に一定の収入を得る権利がある」
最下位（38%）

※イプソス：世界第3位の規模を誇るグローバル市場調査会社。パリに本社を構え日本を含め世界87カ国に支社がある。1975年創業以来、一貫して市場調査のプロフェッショナルによる経営を守り続けている。
https://www.green-japan.com/company/2013?case=login

2018.5.12　本田　宏　NPO法人医療制度研究会

ベネッセ教育総合研究所・朝日新聞社共同調査
学校教育に対する保護者の意識調査2018

5. 教育に対する意識

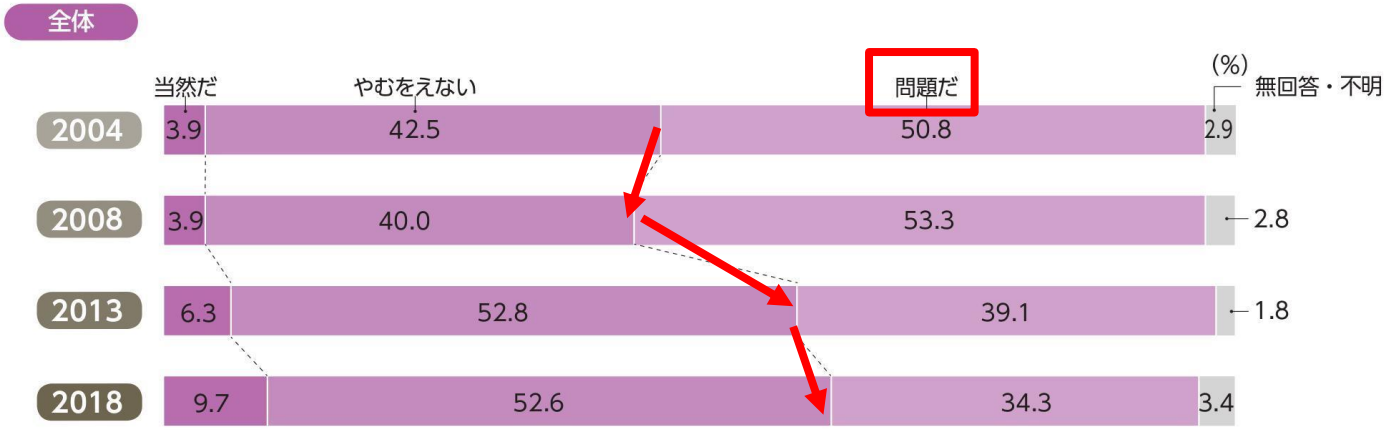
5－1 教育格差に対する意識

所得による教育格差を許容する保護者は６割以上

所得による教育格差を許容する（「当然だ」＋「やむをえない」）保護者の割合は、18年では全体では６割台であった（62.3%）が、経済状況別に見ると、「ゆとりがある」層においては７割台（72.8%）、「ゆとりがない」層においては５割台（55.7%）で、17.1ポイントの差が生じた。ただし、04年からの変化を見ると、どちらの層でも、教育格差を許容する（「当然だ」＋「やむをえない」）保護者の比率は増加している（「ゆとりがある」層では18.1ポイント、「ゆとりがない」層では13.8ポイント）。

Q 所得の多い家庭の子どものほうが、よりよい教育を受けられる傾向があると言われます。こうした傾向について、あなたはどう思いますか。

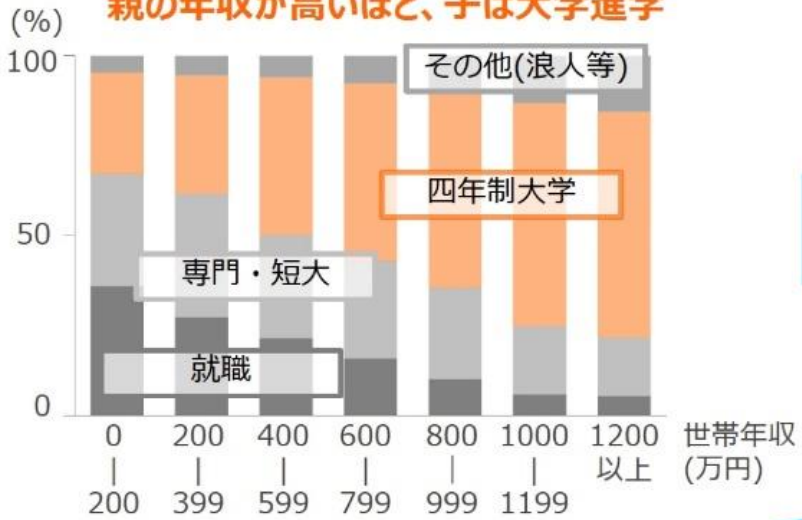
図５－１　教育格差に対する意識（全体　経済状況別　経年比較）



不安な個人、立ちすくむ国家
～モデル無き時代をどう前向きに生き抜くか～
平成29年5月　次官・若手プロジェクト（経産省）

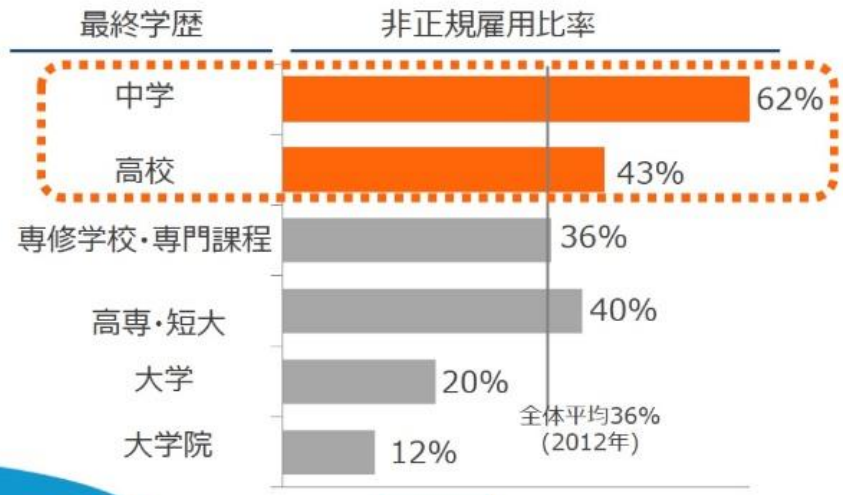
世帯年収別の高校卒業後の進路
(2005年度)

親の年収が高いほど、子は大学進学



最終学歴別の雇用形態内訳
(2013年)

中卒・高卒の約半数が非正規雇用



貧困が連鎖・固定化する構造

世帯年収別の1人あたり年間教育費
(2009年、中学三年生時点)

教育資金は年収に比例

雇用形態別の平均年収
(2014年)

非正規の年収は正規の１／３

（出典）総務省“就業構造基本調査”; 総務省“労働力調査”; 総務省“民間給与実態統計調査”; 生命保険文化センター“生活意識調査”; 連合総研; BCG分析より経済産業省作成

日本の学校は、考えない人間を5つの方法で生み出している

鈴木傾城氏ブログより引用改編

http://www.bllackz.com/?m=c&c=20140116T1554000900

（1）暗記を押し付けて「考えさせない」
（2）苦手を押し付けて「考えさせない」
（3）制服を押し付けて「考えさせない」
（4）規則を押し付けて「考えさせない」
（5）団体行動を押し付けて「考えさせない」

多くの日本人は勘違いしているが、覚えると考えるは別
日本では国民の8割がサラリーマンのため学校の重要な使命は上司の言うことをよく聞いて、口答えせず、言われたことを忠実に行い、不満があっても黙々と働き、集団生活を優先するように規格化すること

2016. 4. 29　　本田　宏　　NPO法人医療制度研究会

日本人は12歳

マッカーサーのアメリカ議会証言録 ウィキペディアより

総司令官解任後の1951年5月3日より、マッカーサーを証人とした上院の軍事外交共同委員会が開催。主な議題は「マッカーサーの解任の是非」と「極東の軍事情勢」についてであるが、日本についての質疑も行われている。

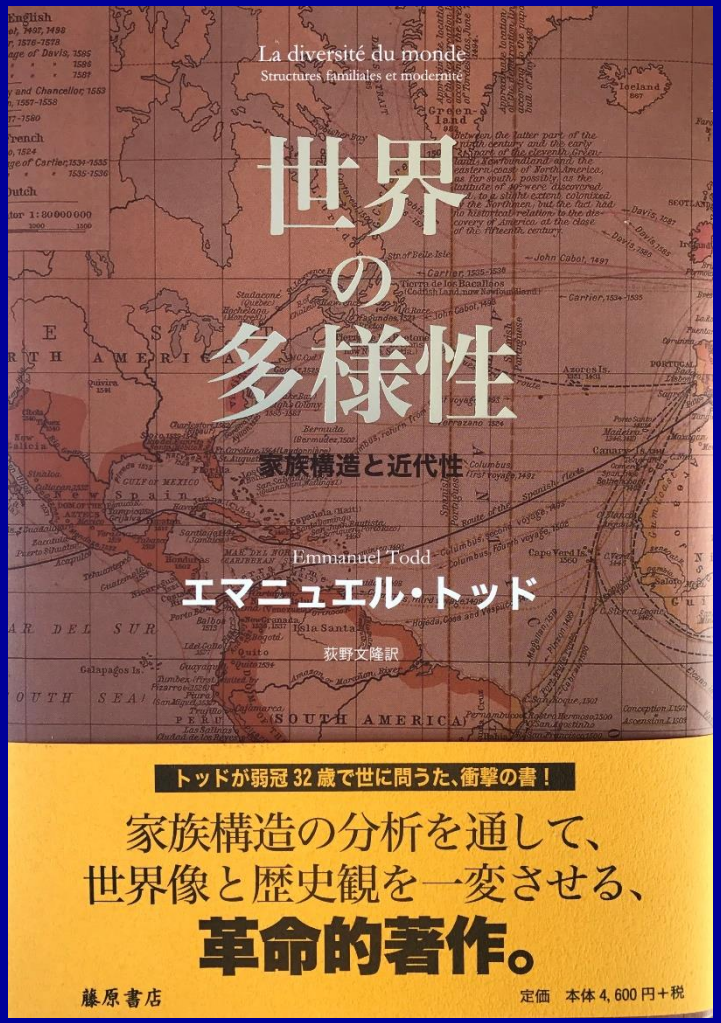
公聴会3日目5月5日の午前10時35分よりマッカーサーの日本統治についての質疑が行われた。マッカーサーは人類の歴史において占領の統治がうまくいったためしがないが、例外としてジュリアス・シーザーの占領と、自らの日本統治があるとし、その成果により一度民主主義を享受した日本がアメリカ側の陣営から出ていくことはないと強調したが、質問者のロング委員よりヴァイマル共和政で民主主義を手にしながら、ナチズムに走ったドイツを例に挙げ質問を受けた際の質疑が下記の通り。

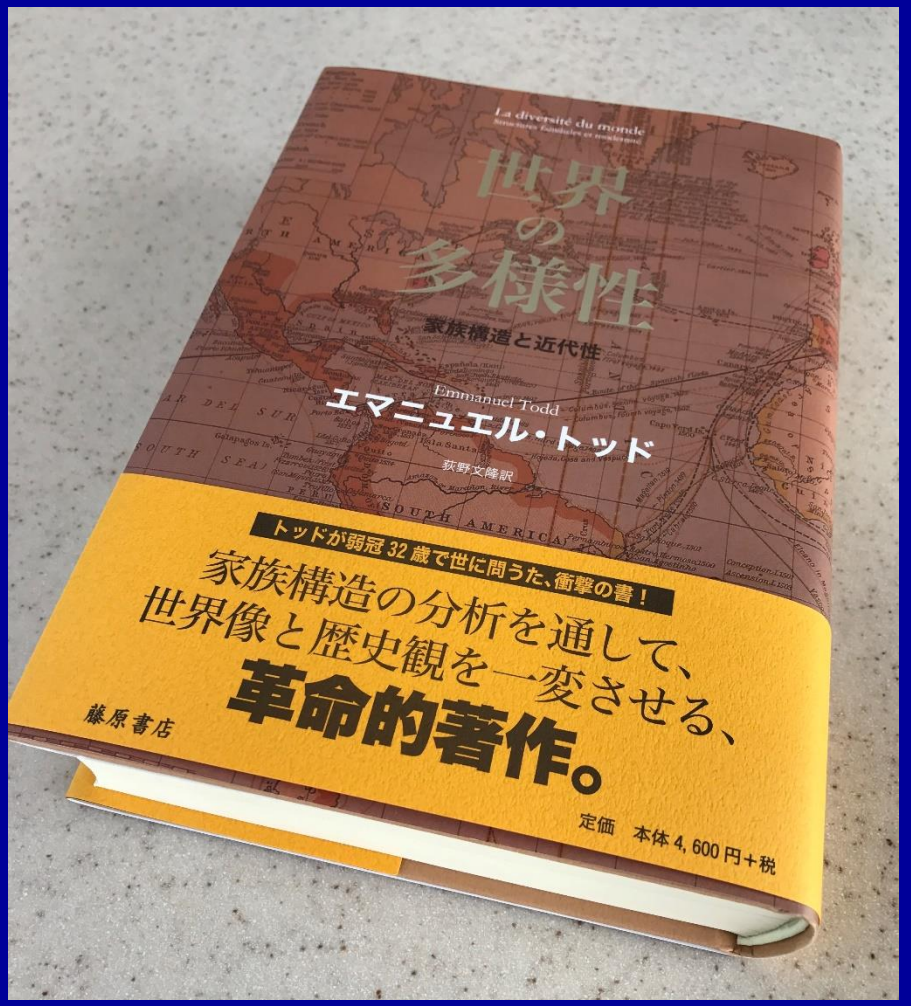
「ドイツの問題は日本の問題と完全に、そして、全然異なるものでした。ドイツ人は成熟した人種でした。アングロサクソンが科学、芸術、神学、文化において45才の年齢に達しているとすれば、ドイツ人は同じくらい成熟していました。しかし日本人は歴史は古いにも関わらず、教えを受けるべき状況にありました。現代文明を基準とするならば、**我ら（アングロサクソン）が45歳の年齢に達しているのと比較して日本人は12歳の少年のようなものです。**他のどのような教えを受けている間と同様に、彼等は新しいモデルに影響されやすく、基本的な概念を植え付ける事ができます。日本人は新しい概念を受け入れる事ができるほど白紙に近く、柔軟性もありました。ドイツ人は我々と全く同じくらい成熟していました。ドイツ人が現代の国際的な規範や道徳を放棄したときは、それは故意によるものでした。**ドイツ人は国際的な知識が不足していたからそのような事をしたわけではありません。日本人がいくらかはそうであったように、つい過ってやったわけでもありません。**ドイツ自身の軍事力を用いることが、彼等が希望した権力と経済支配への近道であると思っており、熟考の上に軍事力を行使したのです。現在、あなた方はドイツ人の性格を変えようとはしないはずです。ドイツ人は世界哲学の圧力と世論の圧力と彼自身の利益と多くの他の理由によって、彼等が正しいと思っている道に戻っていくはずです。そして、我々のものとは多くは変わらない彼等自身が考える路線に沿って、彼等自身の信念でゲルマン民族を作り上げるでしょう。しかし、日本人はまったく異なりました。全く類似性がありません。大きな間違いの1つはドイツでも日本で成功していた同じ方針を適用しようとしたことでした。控え目に言っても、ドイツでは同じ政策でも成功していませんでした。ドイツ人は異なるレベルで活動していたからです。」　— Military situation in the Far East　Corporate Author:　United States.(1951)

この証言の後、日本国民のマッカーサー熱も一気に冷却化し、政府が計画していた「終身国賓待遇の贈呈」、「マッカーサー記念館の建設」はいずれも先送りになった

2016. 2. 25　　本田　宏　　NPO法人医療制度研究会

62年生きてきて一番びっくりした一冊！
「世界の多様性　家族構造と近代性」





2017.4.27　　本田　宏　　NPO法人医療制度研究会

世界の多様性
家族構造と近代性

エマニュエル・トッド
荻野文隆訳
藤原書店

イデオロギー分布
源泉には
家族構造あり

2017.4.14　　本田　宏　　NPO法人医療制度研究会

七つの家族の類型 （世界の多様性、家族構造と近代性、藤原書店より）

種類と人口比率	相続	両親との同居	血縁結婚	該当国
権威主義家族 8%	規則で兄弟間の不平等定義：財産の全てを子供たちのうちの一人に相続	結婚し相続する子供と両親の同居 ※日本：長子相続システム	ふたりの兄弟の子供同士の結婚僅少、もしくは無	ドイツ、オーストラリア、スウェーデン、ノルウェー、ベルギー、ボヘミア、スコットランド、アイルランド、フランスの周辺地域、スペイン北部、ポルトガル北部、**日本、韓国、朝鮮**、ユダヤ、ジプシー
絶対核家族 8%	明確な相続上の規則がない、遺言による相続が多い	結婚した子供たちと両親の同居は無	ふたりの兄弟の子供同士の結婚無	アングロ・サクソン世界、オランダ、デンマーク 核家族は社会的可塑性・流動性高い
平等主義核家族 11%	規則で兄弟間の平等定義	結婚した子供たちと両親の同居は無	ふたりの兄弟の子供同士の結婚無	フランス北部、イタリアの北部と南部、スペインの中部と南部、ポルトガル中部、ギリシャ、ルーマニア、ポーランド、ラテン・アメリカ、エチオピア
外婚制共同体家族 41% ＊	規則で兄弟間の平等定義 ＊共産主義革命	結婚している息子たちと両親の同居	ふたりの兄弟の子供同士の結婚無	＊ロシア、ユーゴスラビア、スロバキア、ブルガリア、ハンガリー、フィンランド、アルバニア、イタリア中部、＊中国、ベトナム、キューバ、インド北部
アノミー家族 8%	兄弟間の平等は不確定、相続上の平等規則は理論的なもので、実際は柔軟	結婚している息子たちと両親の同居は理論上拒否されているが、実際上受け入れられている	血縁結婚は可能、しばしば頻繁 高い離婚率→教育に悪影響	ビルマ、カンボジア、ラオス、タイ、マレーシア、インドネシア、フィリピン、マダガスカル、南アメリカのインディオ文化 ：巨大な建造物、侵略に弱い、アモック（殺人的激怒、殺戮）
内婚制共同体家族 10%	規則で兄弟間の平等定義	結婚している息子たちと両親の同居 自殺・私生児最少	ふたりの兄弟の子供同士の結婚頻繁	アラブ世界、トルコ、イラン、アフガニスタン、パキスタン、アゼルバイジャン、トルクメニスタン、ウズベキスタン、タジキスタン
非対称性共同体家族 7%	規則で兄弟間の平等定義	結婚している息子たちと両親の同居	ふたりの兄弟の子供同士の結婚禁止、逆に異性の兄弟姉妹の子供同士結婚奨励	インド南部
アフリカ型諸家族システム 6%			複数婚	家族グループの不安定さ 奴隷制は父親の存在と威力を完璧に破壊

資本主義の違い:世界の個人主義 vs 日独統合的生産型

世界の多様性、家族構造と近代性　エマニュエル・トッド、荻野文隆訳　藤原書店

『第三惑星』の家族類型	地域例	家族構造の構成要素				社会的反映	
		女性の地位	親子関係（権威）	兄弟関係（平等）	近親相姦のタブー	文化的潜在力	イデオロギー形態
権威主義家族	ドイツ	双系制	縦型	不平等	外婚制強い	非常に強い	自民族中心主義的権威主義
	日本	双系制	縦型	不平等	弱い規制	非常に強い	自民族中心主義的権威主義
絶対核家族	イングランド	双系制（母系偏差）	非縦型	無関心	外婚制強い	中位（＋）	自由主義的個人主義
平等主義核家族	フランス北部	双系制（父系偏差）	非縦型	平等	外婚制強い	中位	平等主義的個人主義

日本は「権威主義家族」
「不平等に慣れている」と知って溶けた疑問

① 天皇制が長続き

② 老舗や代々続く企業・開業医多い、ベンチャー企業少ない

③ 養子縁組少ない（血縁重視）

④ お年玉、成人式晴れ着、高額学費・・生活保護恥ずかしい

⑤ オレオレ詐欺に騙されやすい

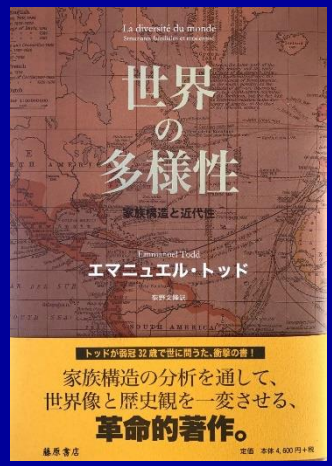
⑥ 臓器提供少ないが生体移植多い（家族には提供）

⑦ 満州やアメリカ大陸への移民多数（2男・3男）

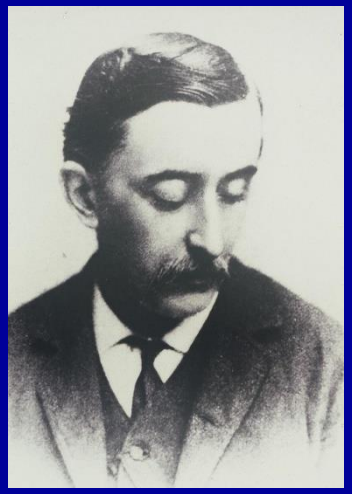
⑧ 世襲議員に抵抗少ない、歌舞伎役者と同じ感覚

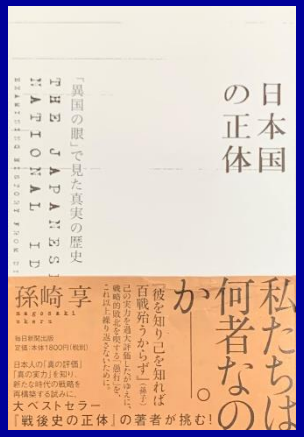
⑨ 地方は保守盤石（長子が残っている）

⑩ 東京や京都ではリベラル首長誕生（2男・3男が上京）



2017.8.20　　本田　宏　　NPO法人医療制度研究会





小泉八雲が看破した「同調圧力」の正体

日本の教育は、見かけは西洋風でありながら・・・外見とは全く反対の方式に基づいて行われているのである。その**目的は、個人を独立独歩の行動をできるように鍛えるのではなく、個人を共同的行為にむくように、ーーつまり、厳しい社会機構の中に個人が妥当な位置を占めるのに適するようjに一一訓練を施すこと**であった。

強要抑圧は、（幼児期でなく）後になってから始められ段々締めつけが強まる。（中略）

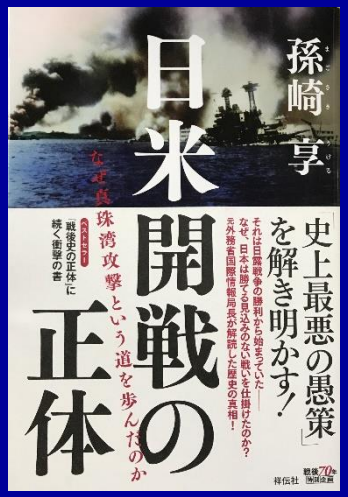
彼は家族のものとなり、集団のものとなり、政府のものとなっている。公的にはひたすら、命令を遵奉して行動しなければならない。命令にそむくような衝動に屈することは、その衝動が如何に高潔な、或いは道理にかなったことであっても、夢にも考えてはならない。（中略）

彼は人間の奴隷ではないが、一つの制度の奴隷なのである。・・そしてたまたま悪い主人に仕えた手腕家なる下役に残されている唯一の道は、辞職をするか悪いことをするか。この二つに一つということになる。**強い人なら、勇敢にこの問題に正面からぶっつかりそして辞職をする。ところがこのような強者1人に対して臆病なものが50人いる。** P234

ラフカディオ・ハーン著「**神国日本**」平凡社1976年　原著は1904年英国で出版

『日本国の正体 「異国の眼」で見た真実の歴史』 P216　　孫崎 享 毎日新聞出版 （P246）

2020. 1. 24　　本田 宏　　NPO法人医療制度研究会



エドウィン・オールドファザー・ライシャワー（1910年10月15日-1990年9月1日）米国東洋史研究者。ハーバード大教授。1961年～1966年駐日米国大使。退任後ハーバード大日本研究所所長、同研究所は1985年からライシャワー日本研究所と改称

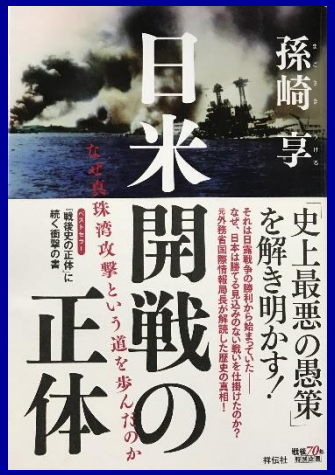
ライシャワーの説は

日本人は「権威に弱い国民」「全体主義の無差別奴隷社会」

「日本（過去と現在）」ライシャワー　鈴木重吉訳、時事通信社

当時の日本において、国家主義的かつ権威主義的な反動が起こったことの裏には、当然ながら、数世紀にわたって形成された**日本人のある特質**があった。**ナショナリズムはつねにくすぶりつづけて**おり、さしてあおり立てずともそれは再び大きく燃え上がったし、**幾百年もの武家政治の下にあった日本人は、軍国主義者の主導権主張を唯々としてうけいれた。幾世紀もの間の権威政治におとなしく服して**いたせいで、たいていの日本人は、**再び権威政治を押しつけられることになってもほとんど無関心**であった。事実、彼らの多くは、せっかく手に入れた知的・政治的自由にぎこちなちさを感じて、**むしろもう一度天下り的権威のもとで感情的な安住を得たい**、とさえ考えていたのであった。**封建時代から引きつづき残って**いた、このような根強い性質が影響したのでなければ、1930年代のあの反動は起こり得べくもなかったろう。しかし、反動そのものが封建政治への復帰という形をとったわけではない。高度に近代化した工業国が、そのような形で過去に逆戻りすることはあり得なかった。日本が選んだのは、かつての西洋のいくつかの国が進んだ道であった、すなわち、それらの国々では、日本と同様、**過去の権威政治の精神的遺**産が工業化された現代までその息吹をつづけ、さらに工業化された現代にまで溶けこみ、**ファシズムであれ共産主義であれ、全体主義の無差別奴隷社会を割り出していた**のである。

2017.9.26　　本田　宏　　NPO法人医療制度研究会



私たちはどうして時の政権にやすやすと騙されるのか

「戦争責任者の問題」伊丹万作　1946年

多くの人が、今度の戦争でだまされていたという。おれがだましたのだといった人間はまだ一人もいない。日本人全体が互いにだましたりだまされたりしていた。

新聞報道の愚劣さや、**町会、隣組、警防団、婦人会**といったような**民間の組織がいかに熱心にかつ自発的に騙す側に協力**していたか。

専横と圧制を支配者に許した国民の奴隷根性とも密接に繋がる。

我々は、いま政治的には一応解放された。しかしいままで、奴隷状態を存続せしめた**責任を軍や警察や官僚にのみ負担**させて、彼らの**跳梁を許した自分たちの罪を真剣に反省**しなかったならば、日本の国民というものは**永久に救われるときはない**であろう。

「だまされていた」といって平気でいられる国民なら、おそらく今後も何度でもだまされるだろう。

伊丹 万作（1900年1月2日 - 1946年9月21日）、映画監督、脚本家、俳優、エッセイスト、挿絵画家

2017. 9. 26　　本田　宏　　NPO法人医療制度研究会

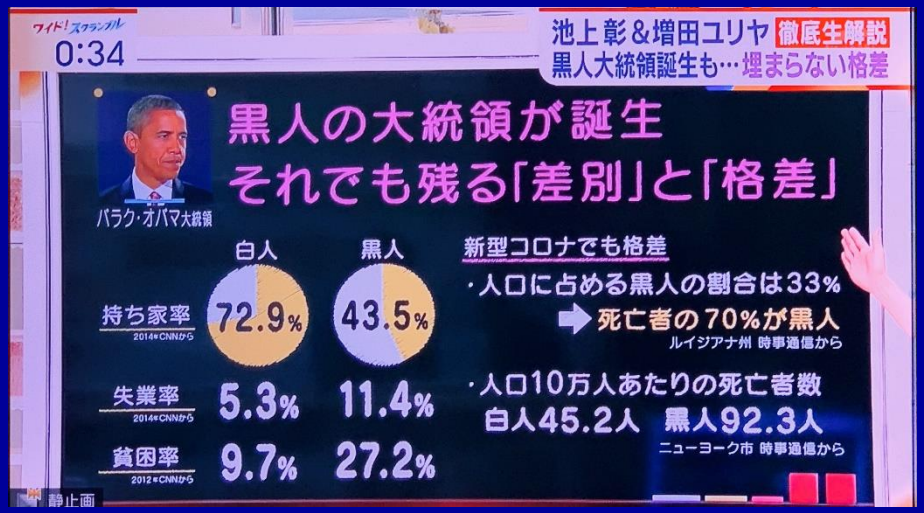
いい加減、目覚めなさい！
今のまま　ずーっと愚かでいてくれればいいの。

2016.2.8　　本田　宏　　NPO法人医療制度研究会

温故知新　明治維新！
日本は民主主義国家？？

2016.1.24　　本田　宏　　NPO法人医療制度研究会

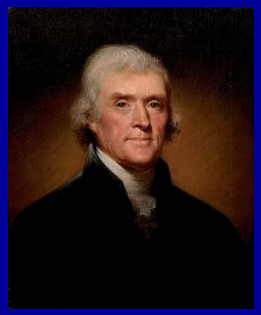
温故知新！　黒人差別と格差　何故今も解決できない？



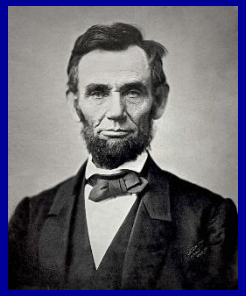
「1776年アメリカ独立宣言」から245年

「1862年奴隷解放宣言」から160年

池上彰＆増田ユリヤ徹底生解説
2020.6.8 大下容子ワイドスクランブル



トーマス・ジェファーソン（1743年4月2日 - 1826年7月4日）第3代大統領（1801年 - 1809年）「アメリカ独立宣言」起草者のひとり。独立宣言前文は「**全ての人間は平等に造られている**」と、不可侵・不可譲の自然権として「生命、自由、幸福の追求」の権利を掲げた。→しかしこの時の「**全ての人間**」に**黒人は含まれていなかった。**



エイブラハム・リンカーン（1809年2月12日 - 1865年4月15日 第16代大統領（1861年ー1865年）南北戦争（1861年ー1865年）に勝利し「**奴隷解放の父**」とも呼ばれる　→
南北戦争に勝利するため南部の黒人を味方につけるため奴隷解放を訴えたが
自身は黒人差別主義者（迫害・民族浄化の戦い実施？）だった可能性あり

2020. 6. 9　　本田　宏　　NPO法人医療制度研究会

明治維新150年 「勝者が書いた歴史！？」

明治維新：Meiji Restoration （Restoration：王政復古）

吉田松陰

坂本龍馬

西郷隆盛

勝海舟

高杉晋作

中岡慎太郎

土方歳三

薩摩
五代友厚
1865年渡英

2018.8.13　　本田　宏　　NPO法人医療制度研究会

桃太郎は盗人なのか？

私が「桃太郎は盗人なのか？」という調べ学習をしたのは、１冊の本に出会ったからです。

それは、『空からのぞいた桃太郎』という絵本でした。黄色の帯に「鬼だから殺してもいい？　あなたはどう思いますか？」と書かれていたのです。

「鬼は退治されて当たり前でしょ」と思っていた私は、この本を読み終わったあと、どんなことを思ったと思いますか？　それは、「鬼がかわいそう…」でした。

私は、この調べ学習で、200冊以上の本を読みました。答えは、全部本の中に書いてありました。

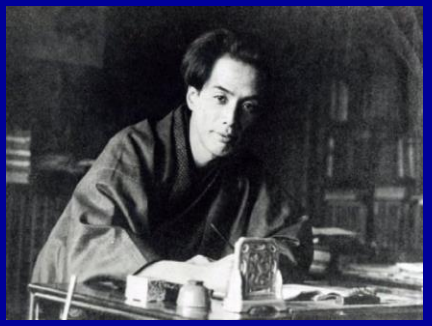
倉持よつば

福沢諭吉

桃太郎は盗人で悪者

芥川龍之介

罪のない鬼



池澤夏樹

侵略戦争の思想

高畑勲

侵略的物語

2020.1.25　　本田　宏　　NPO法人医療制度研究会

いちばん古い桃太郎は江戸時代

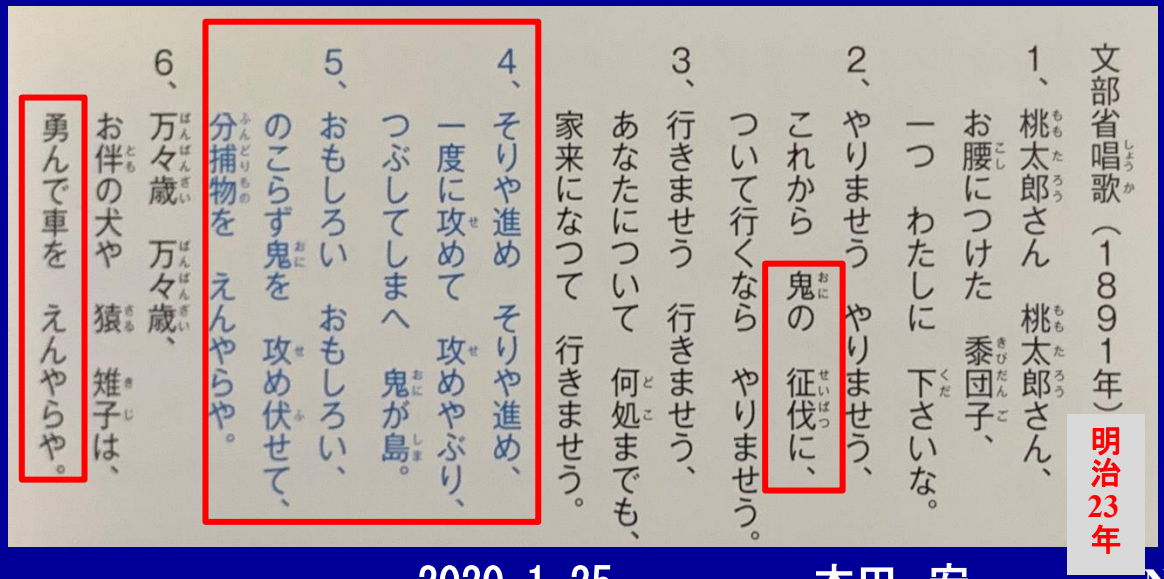
①赤本（藤田秀素）：1716年～36年（江戸中期享保年間）

おじいさんとおばあさんが川から流れてきた桃を食べて若返り、おばあさんが妊娠して桃太郎を産んだという話。

②燕石雑誌（滝沢馬琴）：1811年

夫婦これを食らうに、忽ちわかやぎつかくて一夜に孕（はらむ）ことありて男子を生めり。因りて桃太郎と名づくといへり（中略）鬼島に赴きて寶を得ん為なりと答ふ。

ところが明治になって



文部省唱歌（1891年）

1、桃太郎さん　桃太郎さん、
お腰につけた　黍団子、
一つ　わたしに　下さいな。

2、やりませう　やりませう、
これから　鬼の　征伐に、
ついて行くなら　やりませう。

3、行きませう　行きませう、
あなたについて　何処までも、
家来になつて　行きませう。

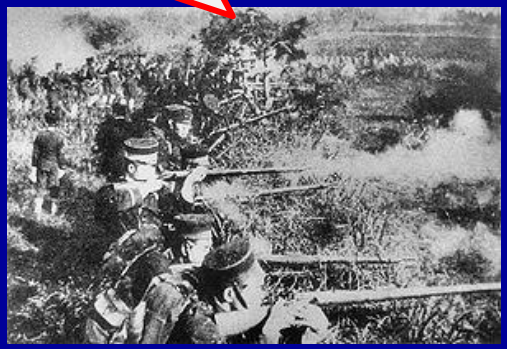
4、そりや進め　そりや進め、
一度に攻めて　攻めやぶり、
つぶしてしまへ　鬼が島。

5、おもしろい　おもしろい、
のこらず鬼を　攻め伏せて、
分捕物を　えんやらや。

6、万々歳　万々歳、
お伴の犬や　猿　雉子は、
勇んで車を　えんやらや。

明治23年

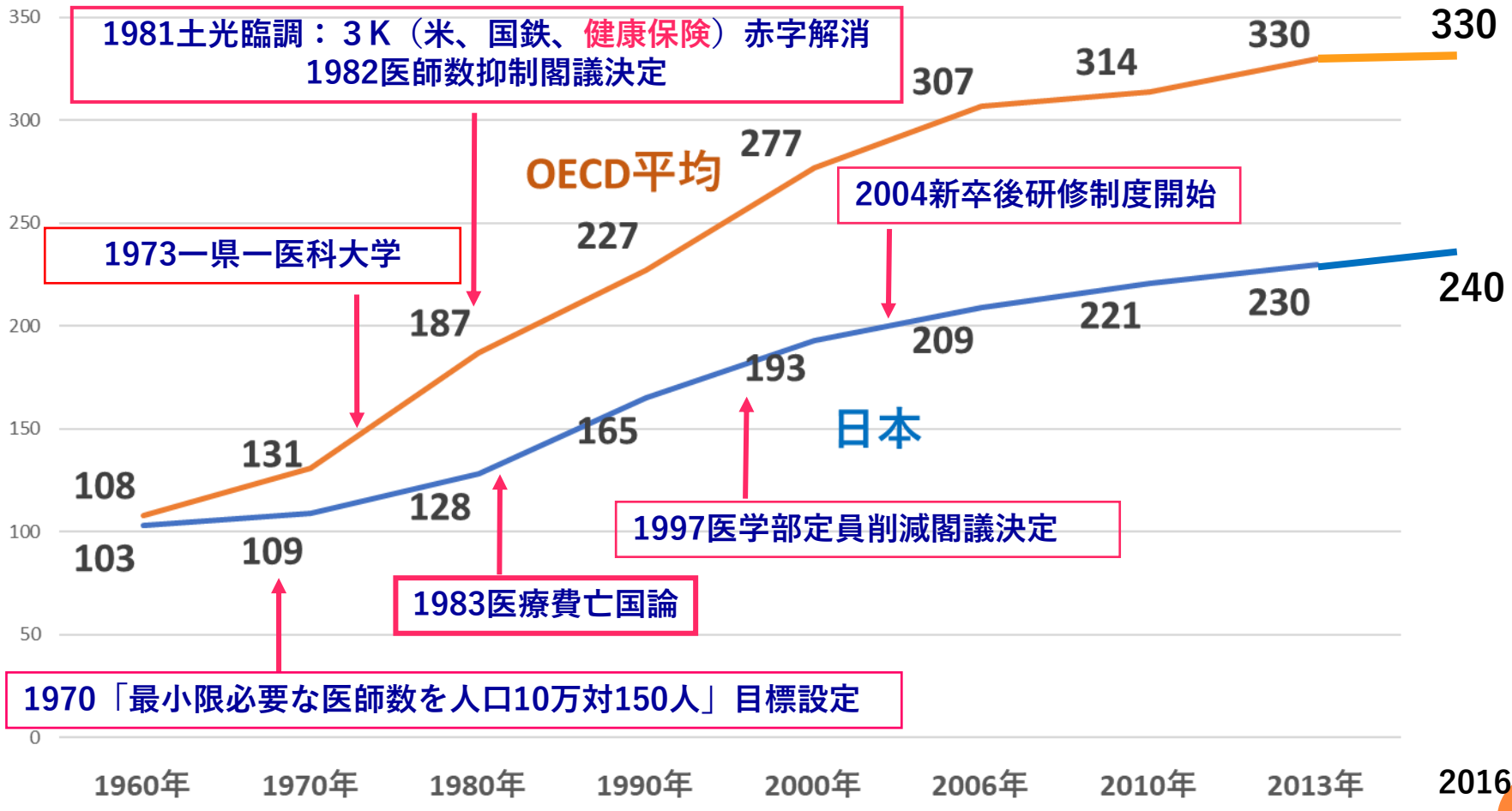
日清戦争
1894年（明治27年）7月
～1895年（明治28年）4月



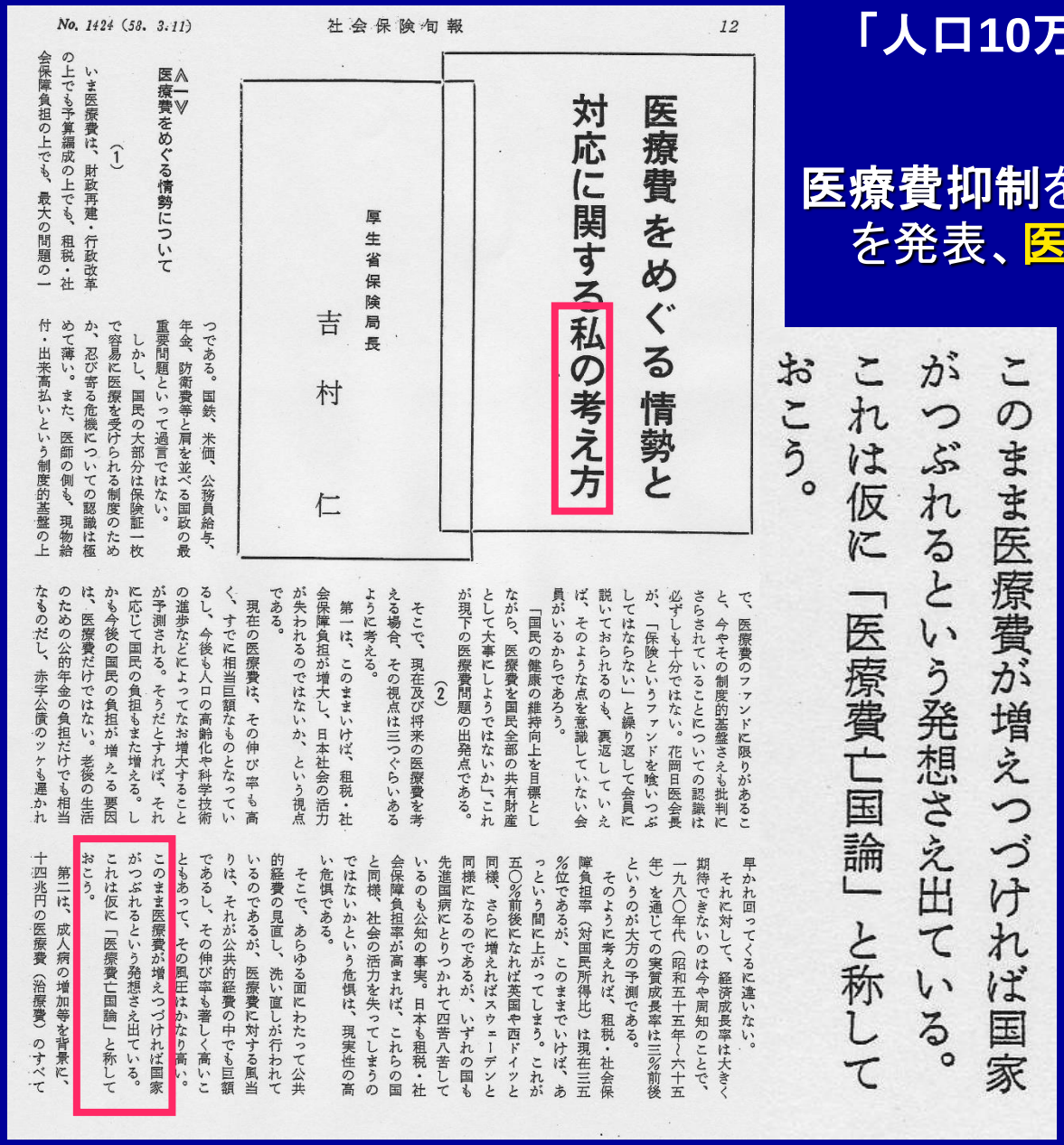
OECDと日本の医師数比較

（人口10万人当たりの医師数）

（＊2013年に関しては人口1000人当たりの医師数より作成）



勤務医の労働実態と働き方改革の方向性～医師のワークライフバランスと地域医療を守るために～
医療制度研究会　2018.9.15　全国医師ユニオン代表　　植山直人氏から改編



No. 1424 (58. 3.11)　社会保険旬報　12

医療費をめぐる情勢と対応に関する私の考え方

厚生省保険局長
吉村仁

㈠ 医療費をめぐる情勢について

(1)

いま医療費は、財政再建・行政改革の上でも予算編成の上でも、租税・社会保障負担の上でも、最大の問題の一つである。国鉄、米価、公務員給与、年金、防衛費等と肩を並べる国政の最重要問題といって過言ではない。

しかし、国民の大部分は保険証一枚で容易に医療を受けられる制度のため、忍び寄る危機についての認識は極めて薄い。また、医師の側も、現物給付・出来高払いという制度的基盤の上で、医療費のファンドに限りがあること、今やその制度的基盤さえも批判にさらされていることについての認識は必ずしも十分ではない。花岡日医会長が、「保険というファンドを喰いつぶしてはならない」と繰り返して会員に説いておられるのも、裏返していえば、そのような点を意識していない会員がいるからであろう。

「国民の健康の維持向上を目標としながら、医療費を国民全部の共有財産として大事にしようではないか」、これが現下の医療費問題の出発点である。

(2)

そこで、現在及び将来の医療費を考える場合、その視点は三つぐらいあるように考える。

第一は、このままいけば、租税・社会保障負担が増大し、日本社会の活力が失われるのではないか、という視点である。

現在の医療費は、その伸び率も高く、すでに相当巨額なものとなっているし、今後も人口の高齢化や科学技術の進歩などによってなお増大することが予測される。そうだとすれば、それに応じて国民の負担もまた増える。しかも今後の国民の負担が増える要因は、医療費だけではない。老後の生活のための公的年金の負担だけでも相当なものだし、赤字公債のツケも遅かれ早かれ回ってくるに違いない。

それに対して、経済成長率は大きく期待できないのは今や周知のことで、一九八〇年代（昭和五十五年～六十五年）を通じての実質成長率は三%前後というのが大方の予測である。

そのように考えれば、租税・社会保障負担率（対国民所得比）は現在三五%位であるが、このままでいけば、あっという間に上がってしまう。これが五〇%前後になれば英国や西ドイツと同様、さらに増えればスウェーデンと同様になるのであるが、いずれの国も先進国病にとりつかれて四苦八苦しているのも公知の事実。日本も租税・社会保障負担率が高まれば、これらの国と同様、社会の活力を失ってしまうのではないかという危惧は、現実性の高い危惧である。

そこで、あらゆる面にわたって公共的経費の見直し、洗い直しが行われているのであるが、医療費に対する風当りは、それが公共的経費の中でも巨額であるし、その伸び率も著しく高いこともあって、その風圧はかなり高い。

このまま医療費が増えつづければ国家がつぶれるという発想さえ出ている。これは仮に「医療費亡国論」と称しておこう。

第二は、成人病の増加等を背景に、十四兆円の医療費（治療費）のすべて

このまま医療費が増えつづければ国家がつぶれるという発想さえ出ている。これは仮に「医療費亡国論」と称しておこう。

「人口10万対150人」の医師の目標は達成した

昭和58年

医療費抑制を目指す当時の厚生省は医療費亡国論を発表、医師過剰時代の到来を喧伝し始めた。

“医療費亡国論”

社会旬報（1983、昭和58年）　厚生省の吉村　仁保険局長

1、「医療費亡国論」このまま租税・社会保障負担が増大すれば日本社会の活力が失われる

2、「医療費効率逓減論」治療中心の医療より予防・健康管理・生活指導などの重点をおいたほうが効率的

3、「医療費需給過剰論」供給は一県一大学政策もあって近い将来医師過剰が憂えられ、病床数も世界一、高額医療機器導入数も世界的に高い

※以上以外に不正請求と不当請求の違いに言及

これに当時医療界は誰一人反対した形跡がない。

日本の病院は西南戦争（財政問題）でその運命が決まった！

清川病院史（平成5年7月1日）より

高岡善人氏
（長崎大学名誉教授）
「病院が消える」
講談社　1993

明治初期、逸早くドイツ医学を採用し、近代国家建設の目的にそって、
官公立病院を中心にその建設が進められた
明治9年（1876）：内務省「公立私立病院設立伺及願書式」
病院設立は許可制：公立病院は内務省　**私立病院は各府県担当**
明治10年（1877）：官（7）、公（64）計71病院に対して**私立35病院**
西南戦争後の激しいインフレ終息のため松方正義（1835-1924）がデフレ政策。**地方財政の行き詰まり**から、ほとんどの県で**県立病院閉鎖**

明治20年（1887）：「公立私立病院設立伺及願書式」廃止され、各府県が設立規則策定
明治21年（1888）：公立225病院、**私立339病院**
開業医が財を蓄え地盤を築いて私立病院設立→**欧米諸国には見られない公私立病院逆転珍現象**
明治24年（1891）：東京府（例）　患者または産婦10名以上収容を病院、これ以外を診療所

昭和23年（1948）：厚生省　患者20名以上を病院

日本の病院の特色（歴史的背景）
1：教育病院は最高の医療機関（文部省管轄）
2：一般医療は民間主体
3：公的医療は財政難で簡単に切り捨て

病院数	官立・公立	私立
明治10年	71（官7、公64）	35
明治21年	225	339

最も有名な御真影、キヨッソーネ作による肖像版画 出典: フリー百科事典『ウィキペディア（Wikipedia）』

済生会

明治44年5月30日明治天皇の済生勅語によって創立

済生勅語：朕惟フニ世局ノ大勢ニ随ヒ國運ノ伸張ヲ要スルコト方ニ急ニシテ　經濟ノ状況漸ニ革マリ人心動モスレハ其ノ歸向ヲ謬ラムトス政ヲ為ス者宜ク深ク此ニ鑒ミ倍々憂勤シテ業ヲ勸メ教ヲ敦クシ以テ健全ノ發達ヲ遂ケシムヘシ若夫レ無告ノ窮民ニシテ醫藥給セス天壽ヲ終フルコト能ハサルハ朕カ最軫念シテ措カサル所ナリ乃チ施藥救療以テ濟生ノ道ヲ弘メムトス茲ニ内帑ノ金ヲ出タシ其ノ資ニ充テシム卿克ク朕カ意ヲ體シ宜キニ随ヒ之ヲ措置シ永ク衆庶ヲシテ頼ル所アラシメムコトヲ期セヨ　　済生会H.P. より引用

「撫子の歌」：初代総裁を勤められた伏見宮貞愛親王殿下

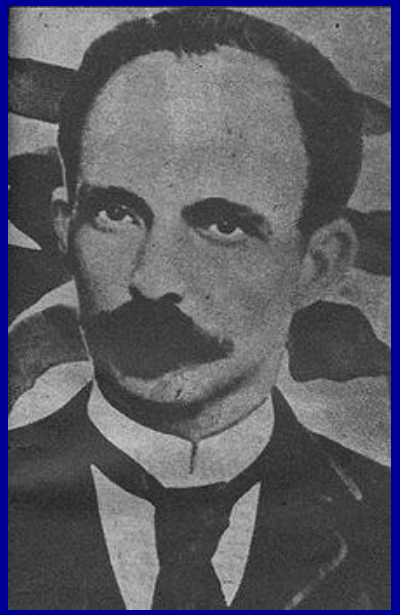
「露にふす末野の小草いかにぞと　朝夕かかる　わが心かな」

済生勅語の大意

私が思うには、世界の大勢に応じて国運の発展を急ぐのはよいが、我が国の経済の状況は大きく変化し、そのため国民の中には方向をあやまるものもある。

政治にあずかるものは人心の動揺を十分考慮して対策を講じ、国民生活の健全な発達を遂げさせるべきであろう。また、もし国民の中に、生活に困窮して医療を求めることもできず、天寿を全うできないものがあるとすれば、それは私が最も心を痛めるところである。これらの人たちに薬を与え、医療を施して生命を救う――済生の道を広めたいと思う。その資金として、ここに手元金を提供するが、総理大臣は私の意をくみとって措置し、永くこれを国民が活用できるよう希望するものである。

2011.10.30　　済生会栗橋病院　　本田　宏　　医療制度研究会

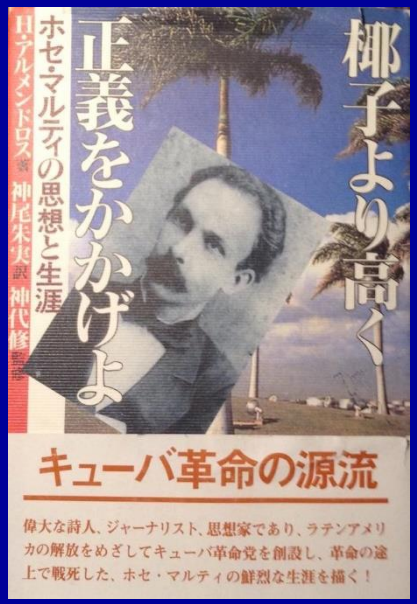


椰子より高く正義をかかげよ、前文より

ホセ・マルティ（1853年1月18日～1895年5月19日）

マルティの近代化の計画は、各国の文明と文化の多様性を尊重し、支配も主導権争いもなく、自国の文化を尊重しようとするものであった。

カストロはキューバ国民のどの点が最もマルティ的かと問われ、「愛国心、尊厳、自主と独立の精神の中にあり、国民は品格、尊厳、正義の点でマルティ的で、今も新しいこと、革命を深めることをし、彼のように献身の覚悟、ドス・リオスで倒れる覚悟で革命を守ろうとしている」と答えている。

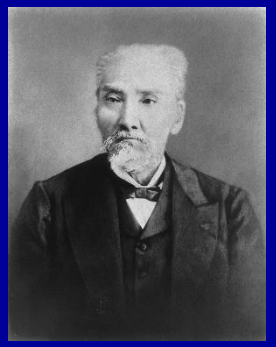


マルティは日本（明治維新から明治時代前半期）を 「近代生活は、激しくきらびやかに、日本にどっと入り込んでいる」と述べて「激しくきらびやかに」として、日本の在り様を反語的に紹介していた。実際に当時は天皇が「皇室内の金の彫像であり、目に見えない神」であり、首相や取り巻きが国の収入や運命を手中にして、自分たちの高い身分の保証と利益のために、国民を無知と貧困の状態に置いていたのである。

「まるで長州政府」？　クレプトクラシー（収奪・盗賊政治）日本のルーツ？

江藤 新平（1834年3月−1874年4月）佐賀藩士、四民平等、日本司法の父、佐賀の乱で梟首

副島 種臣（1828年10月−1905年1月）佐賀藩士、政治家、書家



日下藤吾　叢文社　平成2年11月1日

副島が言うあの連中とは長州人を指している。その長州人の言い分はこうだった。

「われわれ長州藩は関ヶ原の合戦（1600）に敗れて領地を三分の一にカットされ、それから270年間敵である徳川に恨みの一太刀を報いんため、臥薪し嘗胆する苦しみに堪えて来た。鳥羽・伏見の戦に続く戊辰の戦で、われわれは藩の資金を投入し藩士の血を流した。その結果が今の新政府だ。利権は270年間堪え忍んで来た屈辱と血の犠牲に対する当然の償いではないか」

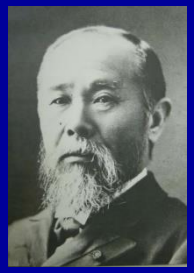
新平はこう言った「奴ら薩長人は国家と言うこの苗木を丹精して育てるよりは、その樹液を吸い取ることだけを考えている。これでは苗木はやがて栄養不良で枯死することは避けられん」

司法省の予算問題：大蔵大輔の井上は半額の45万円に削減した。陸軍省の要求額は全額ノーカットで査定されたのである。ところが、新平を怒らせる材料はまだあった。井上の主宰する大蔵省の省予算はそれこそ気の遠くなるような巨額であった。「これでは、まるで長州政府じゃないか」

井上 馨（1836年1月−1915年9月）長州藩主、尾去沢銅山汚職事件、今清盛、三井の番頭さん

山縣 有朋（1838年6月−1922年2月）長州藩士、日本軍閥の祖、山城屋和助事件　、小清盛

2017.6.3　　本田　宏　　NPO法人医療制度研究会



日本の三権分立が機能しないルーツ

明治憲法はプロシャ輸入憲法

「三権分立」でなく「君権万能」の専制式！

（維新正観：批評社）

人民の自由や権利や平等は、実質的には殆ど認めたものではなかった

プロシャ輸入憲法と維新　(22P)

日本が、立憲政治の国となったことについて考えてみても、明治憲法は、プロシャ人グナイストの教えた君権万能主義の憲法であって、人民の自由や権利や平等は、実質的には殆ど認めたものではなかったのである。その本質は、ただ、天皇の権力を、永遠のものとし、過去よりも強力のものとすることであって、憲法の名はあっても、その実質は、はなはだ専制式のものであったのであるから、明治憲法の成立したことは、人民のために、意義の軽いものであった。（中略）明治憲法は、「公論政治」の主張を半殺しにし、「万機公論に決すべし」との誓いを、抹殺しているのである。即ち維新の破壊ともいえる。

120 P　保安条例で人民を追放した伊藤

長州人伊藤は、当時の民間人の憤起を、極度に圧迫した。そして、有名な「保安条例」を発布（明治20年：1887）して、政府に反対する人民を、東京以外にことごとく追放した。

彼は、人間の権利を奪って、自己の政府を守ったのである。伊藤がプロシヤ式の専制主義者であることは、この一事が明白に証明している。

伊藤は、人民から強烈な攻撃をうけて、総理大臣を辞したのであったが、彼は何らその責任をとることなく、直ちに枢密院議長となり、寺島が副議長となった。薩長人は、天皇を利用して勝手なことをし、人民を愚弄していたのである。

2019.12.11　本田　宏　NPO法人医療制度研究会

明治の歴代総理大臣

薩長藩閥政治→長州政治→日本帝国主義

西郷隆盛
明治10年 9月没

大久保利通
明治11年5月没

1長州

1 伊藤博文
明治18.12.22ー
明治21.4.30
内閣制度･保安条例

2薩摩

2 黒田清隆;
明治21.4.30ー
明治22.10.25
大日本帝国憲法

3長州

3 山縣有朋
明治22.12.24ー
明治24.5.6
帝国議会･教育勅語

4薩摩

4 松方正義
明治24.5.6ー
明治25.8.8

5長州

5 伊藤博文
明治25.8.8ー
明治29.8.31
日清戦争

6薩摩

6 松方正義
明治29.9.18ー
明治31.1.12

7長州

7 伊藤博文
明治31.1.12ー
明治31.6.30

明治42（1909年）
10月26日歿

大正11年（1922年）
2月1日歿

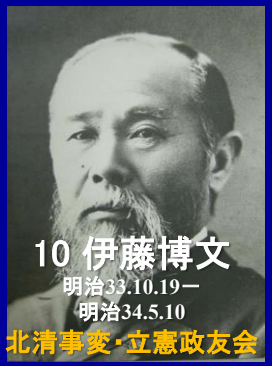
8肥前

8 大隈重信
明治31.6.30ー
明治31.11.8
隈板内閣

9長州

9 山縣有朋
明治31.11.8ー
明治33.10.19
治安警察法

10長州



10 伊藤博文
明治33.10.19ー
明治34.5.10
北清事変･立憲政友会

11長州

11 桂太郎
明治34.6.2ー
明治39.1.7
日英同盟･日露戦争

12公家

12 西園寺公望
明治39.1.7ー
明治41.7.14

13長州

13 桂太郎
明治41.7.14ー
明治44.8.30
韓国併合

14公家

14 西園寺公望
明治44.8.30ー
大正元.12.21
関税自主権回復

明治維新150年、日本は民主主義？ 植民地？？

大英帝国

明治維新 （Meiji Restoration）

Restoration：王政復古

英国アヘンマネーに支えられた

薩長下級武士によるクーデター！

「藩閥 & 財閥」絶対的中央集権

日英同盟（1902～1922） 日露戦争（1904～1905）

大英帝国見て目指したのは→大日本帝国！

米国

敗戦後

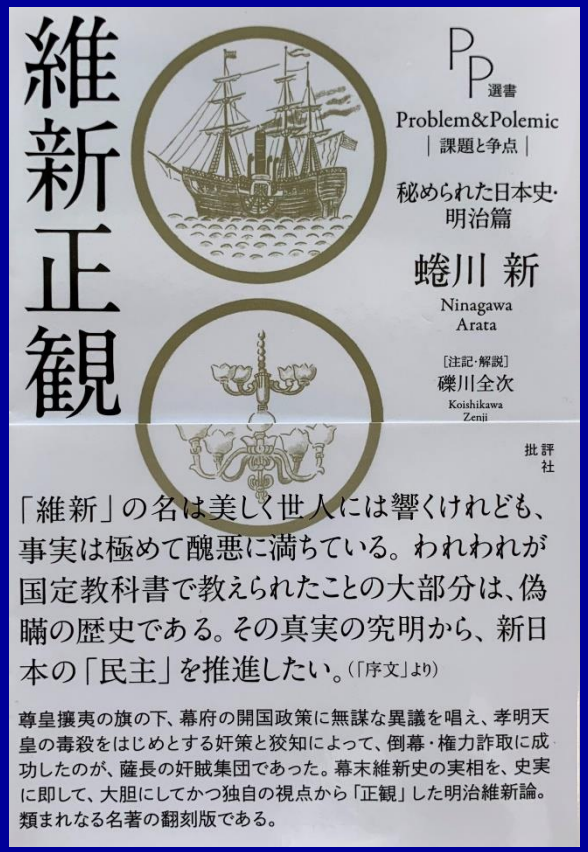
マッカーサーからタナボタ & 押付け民主主義

「学閥 & 財界」 & 中央集権

日米安保条約（1951～1960新～現在に至る）

米国隷従 & クレプトクラシー（収奪・盗賊政治）！！

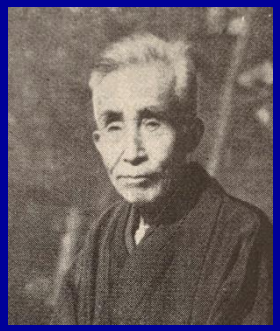
2018. 9. 9 本田 宏 NPO法人医療制度研究会



「維新正観」 日本を変える一冊！

「維新」の名は美しく世人には響くけれども事実は極めて醜悪に満ちている。われわれが**国定教科書**で教えられたことの大部分は、**欺瞞の歴史**である。その真実の救命から、新日本の「民主」を推進したい。

尊王攘夷の旗の下、幕府の開国政策に無謀な異議を唱え、**孝明天皇の毒殺**をはじめとする奸策と狡知によって倒幕・権力搾取に成功したのが、薩長の奸賊集団であった。幕末維新史の実相を史実に即して大胆にしてかつ独自の視点から「正観」した明治維新論。類まれなる名著の復刻版である。　維新正観：批評社



蜷川　新　1873年（明治6年）- 1959年（昭和34年）

日本の法学者、外交官、同志社・駒澤大学教授、日本赤十字社顧問。専門は国際法。室町幕府に政所代を世襲した蜷川氏の出身。陸軍顧問としてワシントン会議に同行。国内では文部省の思想善導事業の一環として国民主義の重要性を説く講演、著作活動を続けた。

2019.10.7　　本田　宏　　NPO法人医療制度研究会

医療関係者も患者家族、そして患者です

Patient First!

医療再生のキーワード

2000年9月17日、長らくリウマチを患っていた母は田舎の病院に肺炎で緊急入院。翌日**夜間トイレに立とうとしたときに転倒し大腿骨頭骨折**。その後**寝たきり**の状態で**退院を**勧められ・・・。

「なぜトイレに立つ時に看護師さんに声をかけなかった」という父の問いに、「**看護師さんはとても忙しそう**で声をかけられなかった・・・」と答えた母。

翌2001年**7月7日母**は**2つ目の転院先**で**72年間**の**生涯を閉じ**ました。

2011.10.30　　済生会栗橋病院　　本田　宏　　医療制度研究会

「医療はすべて政治」

ルードルフ・ルートヴィヒ・カール・フィルヒョウ
（1821-1902；独）

病理学者、白血病発見。「全ての細胞は他の細胞に由来する」と全ての生命でなく、特定の細胞やその細胞のグループしか病気にならないという彼の発見とつながる。

「医療はすべて政治であり、政治とは大規模な医療にほかならない」と宣言し、公衆衛生の改善を訴え、ベルリンに近代的な上下水道を作った

絶対諦めない！

自分だけ幸せ

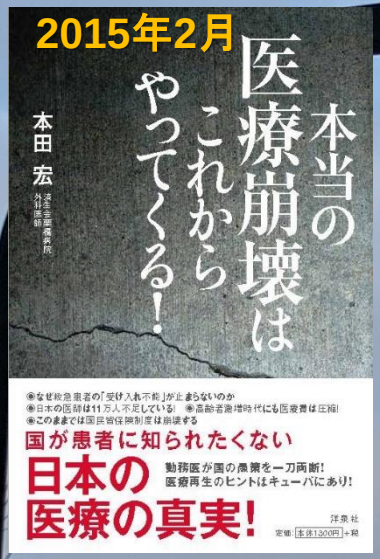
自分の家族だけ幸せ

自分の会社や地域だけ

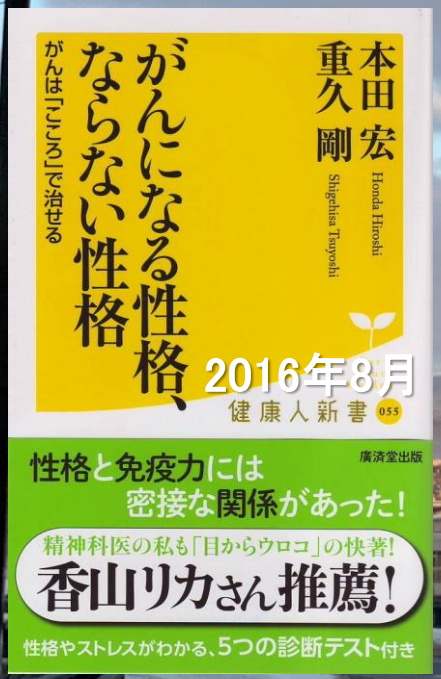
自分の国だけ幸せ

それは可能？

2015年2月



必見！「一粒の麦」



2020.1.10　NPO法人医療制度研究会　本田　宏